

☆防災学習☆

1年生の総合的な学習の時間も、まとめの学習を終えました。これまで、「過去の災害から学ぶ」「これから起こる災害について知る」「防災関連施設への校外学習」「避難所運営ゲームHUG」「避難所に必要な物資を考える」「ミニ避難所開設」など、様々な学習をしてきました。テーマは「守られる側から守る側へ」でした。実際に災害が起こった場合、幼児・小学生・高齢者・けが人など、支援の必要な人のために中学生として何ができるのかを考えてきました。様々な学習を通して、子ども達の気持ちの変化が見られたように思えます。

☆朝礼にて学年委員長：Y.U.さんのお話☆

私たち1年生は、この1年間防災について学んできました。初めは知らないことばかりでしたが、学んでいくにつれて防災についての考えを深めることができました。今まで起こった地震・台風などの災害について正しく理解し、それを教訓に、どうすればこれから起こる災害の被害を少なくすることができるのかを学びました。もしも、実際に地震が起きたら、自分達には何ができるのか、誰の役に立てるのかを考え、行動していきたいと思います。また、避難した後、避難場所では「誰かが働いてくれるという考え」から「自分が誰かのために働くという考え」つまり、「守られる側」から「守る側」へ意識を変えることができました。このように、1年生はこの1年で大きく成長し、自立への道を一步一步進んできました。防災学習も含め、今まで学んできたことを生かすことができるよう生活をしていきたいと思っています。



☆3年生を送る会に向けて☆

来週火曜日の3年生を送る会に向けて、毎日昼休みに合唱練習を行っています。どのクラスも合唱リーダーを中心にまとめ、合唱を完成させようと努力する姿が見られます。先週金曜日には、練習の進み具合を確認するために中間発表会を行いました。歌声から、それぞれのクラスのまとまりを感じることができました。合唱は、一緒に歌う仲間と互いに信頼し合うことで、大きな声になっていきます。また、互いの音を聞き合い、和を大切にすれば、心地よいハーモニーになります。合唱を完成させる最も大切なことは、「互いを信頼し互いを認め合うこと」だと思います。学年で1つの合唱をするのは、今年度はこれが最後の機会です。これまで、お互いを大切に過ごしてきた君たちだから、お互いを信頼して素晴らしい合唱を聴かせてくれると信じています。そして、弥北を背負う後輩として、3年生への感謝の気持ちを込めて合唱を成功させてほしいと思います。

☆中間発表会を終えて、合唱リーダーの感想☆

中間発表会はA組にとって絆を深める機会となりました。たくさんの人の前で、「友～旅立ちの時～」を歌うのは、初めてでした。でも途中で大きな声で、緊張をはね飛ばし、堂々と歌えたことは誇らしく思います。

A組 R.U.

私たちは、中間発表会を終えて最初の頃の歌と比べて、すごく成長したと感じました。これから歌にB組なりの工夫を加えていき、3年生を送る会では、気持ちがしっかりと伝わるようにこれからも練習していきます。

B組 H.H.・N.M.

この合唱の中間発表会を終えて、今までよりも良い合唱になりました。3年生に感謝の気持ちを忘れずに練習をしてきました。3年生を送る会に向けて、感謝の気持ちを忘れずに3年生を感動させられるような合唱にしようと思います。

C組 N.I.

中間発表会に向けて、昼休みなどの時間を見つけて一生懸命練習した成果が出ていたと思います。先輩への感謝の思いが歌で表現することができました。3年生を送る会でも学年の心を1つにして精一杯頑張ります。

D組 Y.S.

今回の中間発表会で思ったことは、キャンプのときよりも美しい歌声になったことです。キャンプのときは大きな声で歌っていたけれど文化祭などを通して、今回の中間発表会では、美しい声になったと思います。

E組 H.M.

